

東京外国為替市場委員会 第 245 回会合 議事録

開催日時 2021 年 10 月 12 日 電話開催
議長 中村 直人
副議長 大澤 孝元
副議長 金戸 正登
書記 清水 祐希
出席者 27 名

I. GCoC 3Year Review の和訳と周知活動について

金戸副議長より、CoC 小委で進めていたグローバルコード改訂部分の和訳案の調整作業が概ね終了しており、東京別冊（グローバル外為行動規範の東京外国為替市場における別冊）の一部分の修正と併せて 10 月末までには東京外為市場の HP 上に公表を行う旨報告されました。上記和訳作業に要した費用は、9 月 27 日に実施した日本フォレックス協賛セミナーの対価として、日本フォレックスクラブから工面を受けることが全会一致で了承されました。また、同氏より、全銀協・地銀協・金先業協会向けセミナーを、上記日本フォレックス協賛セミナーと同様の方法で、11/2 日に開催する予定である旨も報告されました。

II. オペレーション小委員会での検討状況

ファンド為替の決済において、足もと CLS 決済への対応が遅れていることから、短期的には、諸々の事務的な取り決めを行ったうえで、エクセルの共通のスプレッドシートを利用して決済事務を行うことを足もと検討しているものの、中長期的には、引き続き CLS Net を利用することを展望している旨報告されました。また、足もと在宅勤務等勤務体制の多様化に伴いオペレーションが煩雑化している状況を踏まえ、各オペレーションにおける課題等の洗い出しを今一度行っている旨も報告されました。

III. 教育小委員会より（セミナー開催、外部ストレージ検討状況）

高山委員より、東京外為市場委として収集した個人情報等を安全に保存する手段として、AWS（Amazon Web Services）の活用を考えている旨が報告され、全会一致で了承されました。今後、AWSの具体的な運用方法等について検討を進めていく旨も併せて報告されました。

IV. バイサイド小委メンバー交代の件

呉田委員より、三井物産 真鍋氏、伊藤忠商事 竹内氏、大和証券投資信託委託 樋口氏の 3 名が退任し、伊藤忠商事 布施氏、大和証券投資信託委託 松原氏の 2 名が後任となる旨報告され、全会一致で了承されました。

V. 調査小委員会からのご報告

張準委員より、来年 4 月実施予定の BIS サーベ이의調査協力依頼がなされたほか、半年に一度実施している「東京外国為替市場における外国為替取引高サーベイ」の遡及訂正発生時の過去公表分 PDF の修正版公表取りやめの可否が報告され、全会一致で了承されました。

VI. 9月開催のGFXC会合のフィードバック

清水書記より、9月に開催されたGFXC事務局会合のフィードバックがなされ、この間の各法域におけるコード改訂に関する動向等が報告されました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (10月12日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○中村 直人	(三菱UFJ銀行)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(パークレイズ銀行)
副議長	○金戸 正登	(みずほ銀行)
書記	○清水 祐希	(日本銀行)
運営小委員長	○山本 崇	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBS ディーリング・リソースジャパン)
法律・コンプライアンス小委員長	○井上 達人	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村証券)
市場調査・バイサイド小委員長	○呉田 真二	(三井住友銀行)
	○星野 昭	(シティグループ証券)
	○林 大樹	(JPモルガン・チェース銀行)
	○十時 潤一郎	(上田東短フォレックス)
	○宗川 雄視	(リフィニティブ・ジャパン)
	○宮崎 誠	(CLS)
	○好川 弘一	(NAB証券)
	○岩崎 拓也	(バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○桑野 貴	(ゴールドマン・サックス証券)
	○井上 裕嗣	(BNPパリバ銀行)
	○福田 京子	(オーストラリア・ニュージラント銀行)

<準委員>

○星 義浩	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○小柳 徳明	(三菱UFJ銀行)
○田中 潤平	(みずほ銀行)
○中野 琴音	(パークレイズ銀行)
○内山 祐樹	(三井住友銀行)
○張 恭輔	(日本銀行)

<オブザーバー>

○生駒 正照	(財務省)
--------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。